

2018年8月29日
東京電力パワーグリッド株式会社
取締役副社長
岡本 浩

第7回 小委員会議事に関する意見

<全体論>

- 「次世代電力ネットワークの構築」および「産業競争力と技術革新の追求」に際し、再エネが主力電源化した後、カーボンフリー電源を最大限利用して社会のCO₂を削減していくことを明確にして頂きたく存じます。

他の審議会等の議論においても、カーボンフリー社会の実現に向けた大きな方向性を共有し、次世代投資や技術革新などをご議論頂きたく存じます。その際には、将来の不確実性を考慮し、柔軟な対応を可能にしておくことをお願いいたします。

<個別論点>

- 系統対策コストを含めた再エネ導入コストの最小化を指向し、再エネのコストダウンの加速化に向けた取り組みの具体化をお願いいたします。
- 既存システムの最大限の活用および一般負担の上限額の見直しについては、東北北部エリアの電源募集プロセスなど具体的な案件で、再エネ導入の費用対効果の評価をお願いいたします。

以上